

① 2022 年度の重点取組目標・計画の実施状況

省エネルギーを推進するため講じた措置

- ・連続加熱炉の断熱材部分的更新（全体の約 4/5 程度を実施済、2023 年度完了予定）

CO2 排出量、製品出荷量及び対基準年度 CO2 排出割合

	基準年度（2009 年）	2020 年度	2021 年度	2022 年度
CO2 排出量（t）	3480.8	3002.95	3414	2949
製品出荷量（t）	9210.9	7781.8	9014	7668
CO2 排出量／ 製品出荷量	0.3779	0.3859	0.3787	0.3846
対基準年度排出割合	1	1.021	1.002	1.018

2022 年度は基準年度の 2009 に比べて CO2 の排出量は約 530 (t-CO2) 減少することができた。減少の要因は、コロナ禍の影響は弱まっていたものの、世界情勢の変動による受注量の低下があり、外部要因が大きかった。排出割合は 1 を超えてしまい、これも減産により生産効率が悪化したことによるものとなった。

② 公害防止対策に係る取組

	項目	目標値	結果	講じた対策
大気汚染防止	ばいじん(g/m3)	0.2	0.012	空燃比のチェック、炉内清掃、炉内メンテナンスなどの実施
	NOx(ppm)	150	21	
水質汚濁防止	鉄及びその化合物(mg/l)	10 以下	達成	排水処理設備の適正な維持管理、薬品等の在庫確認等
	鉛及びその化合物	0.1 以下	達成	排水処理設備の適正な維持管理、薬品等の在庫確認等
	pH	5.0－9.0	達成	pH 計の定期清掃、校正等
騒音防止	異常音発生	無きこと	特に問題なし	設備の維持管理
土壌汚染防止	薬品等漏洩	無きこと	特に問題なし	設備の維持管理
産業廃棄物	減量化		前年と変化なし	設備の維持管理

以上